

## 第7回BAアドバンスド・テクノロジー・サロン概要 (3/16)

テーマ：「AIエージェントの地殻変動」

- インターフェース競争の先に見える、エコシステムの再定義 -

講演者：池谷 彰彦（いけたに あきひこ）氏

日本電気株式会社 AI ソリューション統括部 統括部長

### 卓話概要：

生成AIの登場から約2年、その活用は一部の先進的な取り組みから、あらゆるビジネスの競争力を左右する経営課題へと変化しました。AIがユーザーと直接対話し、各社のWebサイトを介さずに情報収集やサービス選択を行うことで従来の顧客接点を奪い合う、いわゆる「AIブラウザ戦争」の激化は、その象徴と言えるでしょう。

しかし、この表面的なインターフェース競争は、より巨大な地殻変動の序章に過ぎません。AIは単なる支援ツールから、人間の思考や選択を代行する「エージェント」へと進化し、その水面下では、あらゆるAIが動作する「実行環境」そのものの主導権を巡る、静かで熾烈な覇権争いが始まっています。

この構造変化の本質をどう捉え、戦略へと落とし込むべきか。本講演では、このAI地殻変動の深層構造を、技術とビジネスの両面から解き明かします。AIエコシステムの未来を読み解き、次なる打ち手を考える上で不可欠となる、新たな視座と戦略的インサイトを提供します。



### 略歴：

1999 年日本電気株式会社(NEC)入社。コンピュータビジョンおよび機械学習の研究開発に従事。2013 年 NEC Laboratories Singapore へ赴任し、ASEAN 地域における交通・物流分野の複数のAIイニシアチブを主導。2018年NEC Laboratories Indiaを設立。2021 年の帰国後は、ビジネスインキュベーション部門および NEC デジタルテクノロジー開発研究所の双方を統括し、応用研究を通じたイノベーション推進と、NEC のコア技術の活用を加速。2024 年 4 月より現職。幅広い業界に向けた最先端の AI 製品・ソリューションの開発を牽引。  
大阪大学(工学修士)、奈良先端科学技術大学院大学(博士[工学])